

注入接着用エポキシ樹脂

アルプロン G-250

アルプロンG-250は、コンクリート構造物のひび割れ、空隙補修やあと施工アンカーに注入するためのエポキシ樹脂系接着剤です。エポキシ樹脂の優れた特性を生かし、接着強度を発揮し構造物の強度復元が可能です。またコンクリート内部鉄筋の防食、劣化防止にも効果を発揮します。

荷 姿



9 kg / セット
・主 剤 : 6 kg
・硬化剤 : 3 kg

特 長

- ★モルタル・コンクリートに強力に接着します。
- ★ひび割れ、空隙に注入できます。
- ★耐水・耐候性に、硬化収縮が微少です。

用 途

- ◆あと施工アンカーの注入剤。
- ◆コンクリート構造物のひび割れ注入。(1~2mm幅程度に適用)
- ◆床版、梁等のアンカー補強。

使用方法

1. 下地表面(接着部位)の劣弱部、レイトンス、錆、ゴミ、汚れ、油分等を除去して下さい。
2. 主剤、硬化剤の定められた配合比(100:50)で計量し、均一になるまで十分に混合攪拌して下さい。
3. 可使時間内に施工部位に注入器具を用い注入して下さい。
4. 施工後、樹脂が硬化するまで十分に養生して下さい。

性 状

項 目	主 剤	硬 化 剤	試 験 方 法
主 成 分	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン	-
外 観	微黄色透明液状	黄褐色透明液状	-
配 合 比	主剤 : 硬化剤 = 100 : 50 (重量比)		-
粘 度	2,000 mPa・s (混合物)		JIS K 6833
比 重	1.13 (硬化物)		JIS K 7112
可 使 時 間	40分 (20°C、300g)		温度上昇法

物 性

項 目	強 度	試 験 方 法
圧 縮 強 度	94.6 MPa	JIS K 7208
曲 げ 強 度	83.4 MPa	JIS K 7203
引 張 強 度	35.3 MPa	JIS K 7113
圧 縮 弾 性 係 数	1.6×10^3 MPa	JIS K 7208
引 張 剪 断 接 着 強 度	11.8 MPa	JIS K 6850
シャルピー衝撃値	4.6 kJ/m ²	JIS K 7111
硬 度	84 HDD	JIS K 7215

ご使用上の注意

※エポキシ樹脂は一度に多量を混合しますと発熱が著しくなり、可使時間が短くなりますので作業に応じて適量を使用してください。

※溶剤は施工器具等の洗浄以外には使用しないで下さい。

※樹脂を使用するときには、火気、換気等に十分に気を付けてください。

※直接皮膚に触れないようにして下さい。もし直接皮膚に触れたときには、直ちに石鹼等でよく洗い落して下さい。

※目に入った場合は流水でよく洗い、速やかに医師の診断を受けるようにして下さい。

※ご使用にあたっては、安全データシート(SDS)をお読みください。

日米レジン株式会社

本社・工場 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地 EL(072)438-0321 名古屋営業所 〒485-0012 愛知県小牧市小牧原新田1371 TEL(0568)76-5678
関東営業課 〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港32-27 EL(043)216-3541 大阪営業課 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地 TEL(072)423-8363
東京事務所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-12-9 EL(03)6280-4210 中国営業所 〒710-0023 岡山県倉敷市帯高角3-3 TEL(086)428-6720
札幌営業所 〒063-0836 札幌市西区発寒16条13丁目5-1 EL(011)665-1666 福岡営業所 〒815-0031 福岡県福岡市南区清水1丁目16-8 TEL(092)551-6871
仙台営業所 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東3丁目4-8 EL(022)287-1577 鹿児島営業所 〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2丁目1-8 TEL(099)206-9161